

## 人財とニーズをつなぎ隊

グループ:らくがく倶楽部 代表 三宅 隆宏

私たちの役目は『つなぎ隊』、つまり“社会奉仕したい(人の役に立ちたい)方”と“受け入れ(活動の場を提供する)側”をつなぎます。

- ・人に喜んでほしい
- ・様々な特技・スキルを発表したい
- ・これまでに培った経験を活かしたい
- ・余った時間を地域社会に役立てたい

そんな方に対して活躍の場を探し、つないでいくことで、東播磨の「人財」を生かし、地域の活性化に寄与します。



「せいりょう園」での学習会の様子

### 【活動報告】

らくがく倶楽部は、3つの事業を展開しています。

①学習会は、学び、人間力を高めます。

特別養護老人ホーム「せいりょう園」からボランティアのあり方などについて全6回シリーズで学んでいます(月1回開催)。第1回目は、10月27日(月)に「施設側から見たボランティアのあるべき姿」をテーマに開催し、11名の参加者がありました。講演をとおして、要介護者と係わるにあたっての注意点や心構え等について学びました。

②交流会は、交流の場を作り、ビジョン委員はじめ関係者の信頼の和を広めます。

11月25日(火)、「らくがく倶楽部 第1回ワンコインサロン」を開催し、ビジョン委員だけでなくビジョン活動に関わってくださる方々との交流を深めました。今後も定期的に開催します。

③つなぎ隊は、社会貢献をしたい方とその活躍の場を作り、そのマッチング役をします。

マッチング第一弾は、中国の楽器二胡の演奏グループ“にこにこHarmony”と「せいりょう園」をつなぎました。11月21日(金)同園にて、“にこにこHarmony”が、同園入居の老人30名の前で演奏しました。演奏後も参加者と演奏者全員が30分以上交流し、コミュニケーションを図りました。これからも、双方に実りのあるマッチングを進めていきます。

## 3 美しいまち(まちづくり)

### 東播磨の豊かな水辺を守り伝える

グループ:水辺に学ぶプロジェクト 代表 畠山 恵子

東播磨の貴重な生物が生息する加古川河口干潟を舞台に「海の学習」を開催し、豊かな生態系と干潟が果たす役割を学ぶ体験事業を実施しています。

また、河川、ため池、海辺の管理者と地域住民による「語ろう会」では、水辺の現状と課題や今後の展望を話します。さらに、加古川河口に残る貴重な海浜植物の保全と、かつて河原で見ることができた植物の再生への取組を進めていきます。

#### 【活動報告】

11月15日(土) 富木公民館で、加古川西地区のため池協議会との「語ろう会」を開催し、参加者から「若者に関心を持って貰える農業が必要」「ため池の魅力的なプログラムをインターネットで発信しては」等の意見がありました。

かつて、先人たちが農業用水確保のために努力して築いた「ため池」の多くは、農家や池の管理者の高齢化という課題に直面しています。そのため「20年後のため池」と「今、何をすべきか」をテーマに約60名が5班に分かれて話し合いました。

ゼミ学生の参加が目立ったこともあり、今後は若者を巻き込みながら、水辺における課題と展望を話し合う「語ろう会」を進めていきたいと考えています。



「語ろう会」での学生の発表

## 4 力強いまち(活力づくり)

### 地産地消をひろげ、賑わいを作ろう

グループ: 楽しく食べようの会 代表 嶋本 健

生産地と消費地が近接している東播磨地域の特性を踏まえ、地場産品を使った料理教室を開催し、農業体験や生産農家との交流を図り、地場産品の良さ、地産地消の重要性をアピールします。さらに、料理教室で紹介したレシピや、地域特産の食材、郷土料理等に関する資料をまとめて、レシピ集として発行します。

#### 【活動報告】

9月26日(土)、東播磨地区の食材を紹介し、美味しい料理を楽しく調理することをコンセプトに、加古川総合庁舎1階の創作工房Aにて料理教室を開催しました。今回は新しい東播磨のブランド“志方牛”を取りあげました。

加古川食肉センターには、全国各地から肉質の良い肥育牛が集められ、食肉に加工されていますが、その中で

地元のプロの方が厳選した肉が“志方牛”となります。お手頃価格でおいしいこの肉を使ってローストビーフを賞味していただき、大変好評でした。

食後に加古川食肉センターの事務長から、「食肉へ加工する場合の安全・安心について、ひとかたならぬ努力と工夫により処理され、流通されている」とのお話をいただき、食の安全・安心を学ぶ場ともなりました。



料理教室の様子

### 東播磨ものづくり探訪会

グループ: 東播磨ものづくり応援団 代表 前田 良昭

東播磨地域は日本でも有数のものづくり産業地帯として日本経済の一翼を担ってきましたが、一般の方がものづくり企業の活動状況を間近で見る機会を得るのはなかなか難しいのが実情です。そこで、東播磨地域ビジョン委員会のもとで、ものづくり応援団を立ち上げ、いわゆる工場見学を企画・実施してきました。第6期の2年間で8社の見学を実施しましたが、第7期では中・高校生向け見学会の実施も視野に活動し、ものづくり企業の応援に繋がっていきます。

#### 【活動報告】

第6期の探訪会に参加いただいた皆様から好評価と励ましをいただきましたので、第7期でも継続実施しています。

11月20日(木)に第7期1回目の活動(通算10回目)として東加古川の植垣製菓(株)の見学を実施しました。食品工場のため、製造現場に立ち入ることはできませんでしたが、16名の参加者には第6期からのリピーターも多く、熱心に見学されていました。



工場見学の様子①(商品説明)



工場見学の様子②(商品の袋詰め作業)

## サイクルツーリズムルートプラン

グループ: 輪友ネット 代表 片山 秀昭

加古川右岸自転車道、播磨中央自転車道のサイリングロードを中心に、東播磨の名所、旧跡、景観地等を巡るサイクリングマップを作成するほか、サイクリングに関する定期的なイベントを実施します。具体的には、これからの取組となりますが、東播磨の魅力再発見につなげていきます。



## JR加古川線の活性化を図る

グループ: 歌声列車の会 代表 三村 修

JR加古川線の利用客増加と沿線地域の活性化を目的に、貸切列車に一般公募した乗客を乗せて、迫力に満ちた生バンドの演奏のもと、歌を歌って楽しむイベントを実施しています。



歌声列車

### 【活動報告】

加古川沿線地域の活性化については、西脇・黒田庄・丹波の地元活動グループと情報提供・意見交換を重ね、協力を得ながら、「歌声列車」のイベントを企画・運営しています。

飾り付けをした2輦の貸切列車と生バンドの演奏など、従来から実施しているイベントもこれまでどおり行いますが、今回は、平成27年1月18日(日)に阪神淡路大震

災20年の記念イベントの計画も進めています。参加申込の応募ハガキに綴っていただいた震災に対する想いを、震災の記録として残していこうと考えています。また、語り部をお呼びして列車内で震災当時の様子を語っていただくプログラムも用意しています。



車内の様子

参加者は新聞等で募集しますが、近年は90名の定員を遙かに上回る応募があり大人気の取組となっています。加古川沿線の地域活性化に寄与できるようさらに取組を発展させていきます。



西脇・黒田庄・丹波の地元活動グループとの会議の様子

## めざせ！東播磨子ども観光大使

グループ:子どもゆめの花 代表 溝端 久輝子

東播磨は、歴史・人・産業・グルメ等の観点から魅力いっぱい地域です。ところが、その魅力に気づいたり、地域に誇りや愛着を感じられる機会はそう多くありません。そこで、まちのことをよく知り、東播磨のことが大好きになって、その良さを発信できる子どもが増えることを願い、「めざせ！東播磨子ども観光大使」を実施します。

今後は、東播磨の観光資源を選定し、次年度の「東播磨子ども観光大使」への参加者募集に向けて、準備を進めていきます。



## 東播磨 農業の夢と創造

グループ:Agri Dream & Creation 代表 富木 攻

東播磨の内陸部は豊かな農業地帯で米や麦、野菜が生産されています。東播磨の農業を元気にしていくために、農業研修会や地域農業者間の話し合いを進めています。また「かまどでご飯」・「地産地消料理教室」・「ため池イベント」などを通じて多世代との交流と農業の魅力を発信しています。有機栽培農法の研究やオーナー制農業の拡大を図り、より多くの人が農業と農村に関わりが持てる仕組みづくりを目指します。

### 【活動報告】

東播磨の農業を元気にするために色々な取組を進めています。若者を含めた近隣地域の農業者間の話し合い、「かまどでご飯」(平成26年9月19日(金)加古川市立しかた子ども園)や「地産地消料理教室」(平成26年9月20日(土)JA兵庫南かんき支店)等多世代にわたる食育を実施しています。また企業とは食の安全や農業への関心について話し合いをしています。大学生の皆さんとは都市近郊農村の将来の姿と一緒に考えています。「ため池」や「田んぼ」を利用した減災にも取り組んでいます。



園児と「かまどでご飯」



大学生とのフィールドワーク



保水機能を確認中の田んぼ

東播磨地域  
ビジョン委員会  
PR活動報告

## ボランティアメッセ2014、兵庫大学祭・<sup>しゅうほうさい</sup>聚萌祭・いなみ野祭に出展しました。

東播磨地域ビジョン委員会では、ビジョンとその実現に向けた取組の普及啓発を図るため、さまざまな情報発信活動を行っています。

### ①ボランティアメッセ2014

11月2日(日)、加古川総合福祉会館で「かがわ市民団体連絡協議会」とともにビジョン委員会は、ボランティアメッセ2014を共催しました。

このイベントでは、パネル展示や体験コーナーを設けて、様々なボランティア登録団体が趣向を凝らしてPRしており、また建物の入口付近で模擬店が並ぶなど、家族連れも十分に楽しめるものでした。

ビジョン委員会は、福祉会館2階メイン会場の大ホールの一角にコーナーを設け、委員会の取組を紹介するパネルを並べ、併せてパンフレット・チラシ等を配付し来場者にPRしました。パネルの設置コーナーが、大ホール入り口付近だったため、多くの来場者の方々にビジョンの取組を聴いていただけ、効果的な普及啓発活動ができました。【三宅 隆宏】



### ②兵庫大学祭・<sup>しゅうほうさい</sup>聚萌祭



11月8日(土)9日(日)、兵庫大学祭・聚萌祭でパネル展示を行いました。兵庫大学での出展は初めての試みのため、準備では少し戸惑いもありましたが、パネル展示だけでは勿体ないほどの大きなスペースを貸していただき、ビジョン委員会の取組をPRしました。

熱心に聞いてくださる学生・地元の方などにゆっくりと丁寧なPRができ、有意義な広報活動ができました。

これからも地域に根ざした大学祭にお越しになる多くの方に、ビジョン活動をご紹介していきたいと思えます。【辰濃 和美】

### ③第42回いなみ野祭

11月15日(土)・16日(日)、高齢者学習施設である兵庫県いなみ野学園で“第42回いなみ野祭”が開催されました。ビジョン委員会の取組を紹介するパネルの前で立ち止まっていたいただいた方々への説明にも力が入りました。

学園祭に取り組む学園生達の活動を目の当たりにして、高齢者の知恵と技術と若者の力を結集すれば、ビジョン委員会でも素晴らしい活動ができるのではと感じました。【島 久子】



## 情報コーナー Information

BAN-BANラジオ (FM86.9MHz)「谷五郎のはりまーるラジオ」に月1回ビジョン委員が出演しています。

毎月第3木曜日19時30分から放送中！  
(再放送は翌土曜日9時00分から)



月替わりの出演者が、いろんなビジョン活動を紹介していくので、ぜひ聴いてね♥

# ズームアップ! ~東播磨・西播磨地域ビジョン委員会 研修会&交流会~ 共に考えよう、「コミュニケーションから生まれるものは？」

ビジョンの実現  
に向けた活動を、  
広報委員目線で  
レポートします!

## 西播磨地域ビジョン委員会との連携・交流のもと研修会を実施しました!

平成26年12月21日(日) たつの市の揖保乃糸資料館「そうめんの里」で、西播磨地域ビジョン委員も参加しての開催となりました。



午前には、「からくさ塾」主宰者の小嶋 明氏による「串団子はりま物語～コミュニケーションから生まれるもの」と題した基調講演でした。“串団子”をたとえに、「ビジョン委員は「地域ビジョン」という串で、地域を串刺しにする(=連携する)役割を担っています。是非、地域で美味しい団子をたくさん作ってください。」と、ビジョン委員へ温かいエールが送られました。



午後からは、田端 和彦兵庫大学教授の指導のもと、グループディスカッションに取り組みました。～「あなたの地域で“誇れるものは”?」、その「誇り」を未来に継承・発展させるために、共に考えよう～をテーマに、各グループ和気藹々としながらも活発な意見が飛び交っていました。話し合いから浮かび上がった課題は、西播磨、東播磨に共通するものが多く、今回の研修会&交流会を通じて、コミュニケーションの重要性への気付き、また、東播磨ビジョン委員会の多彩な活動もあらためて認識できたように感じます。



双方のビジョン委員の皆さんから、“素晴らしい企画だ!”と早くも次回の開催を希望する声も届いています。この研修会をきっかけに新たな交流・連携が生まれることを期待します。【辰濃 和美、島 久子】

## 平成27年 ビジョン実践活動グループのイベント情報

- 2月 2日(月) ○講義「地域の環境保全について」 主催:東播磨 農業の夢と創造 場所:いなみ野学園
- 2月 7日(土) ○中級/パソコン楽習塾 主催:ハートランドぐり石ネット 場所:高砂“ふれあいの郷生石研修センター”
- 2月16日(月) ○学習会「高めよう。豊かな人生を送るために」(テーマ:“尊厳死”を共に考えよう。) 主催:らくがく倶楽部 場所:せいりょう園2階(加古川市)
- 2月21日(土) ○地産地消料理教室 主催:東播磨 農業の夢と創造、楽しく食べようの会 場所:JA兵庫南宮農経済センター(稲美町)  
○論語素読教室 主催:仁譲塾(論語素読会) 場所:申義堂(高砂市)
- 3月 1日(日) ○中級/パソコン楽習塾 主催:ハートランドぐり石ネット 場所:高砂“ふれあいの郷生石研修センター”
- 3月 7日(土) ○中級/パソコン楽習塾 主催:ハートランドぐり石ネット 場所:高砂“ふれあいの郷生石研修センター”
- 3月10日(火) ○学習会「高めよう。豊かな人生を送るために」(テーマ:楽しい老後を送るには?) 主催:らくがく倶楽部 場所:せいりょう園2階(加古川市)
- 3月14日(土) ○中級/パソコン楽習塾 主催:ハートランドぐり石ネット 場所:高砂“ふれあいの郷生石研修センター”
- 3月22日(日) ○東播磨地域夢会議 主催:東播磨地域ビジョン委員会、東播磨県民局 場所:加古川総合庁舎

※ハートランドぐり石ネット主催の「ボランティアの井戸端会議」と連携して開催。

## 東播磨地域ビジョン委員会 facebook はじめました!



ビジョン委員会の取組を随時発信!  
ご覧いただいた方は、ぜひ「いいね!」を押してください。

Facebook 東播磨地域ビジョン委員会

検索

